



## 今月のトピックス

### 堀田廣之文庫展

2016年7月、津島市祢宜町の「旧堀田廣之家住宅」が国の登録有形文化財に指定されました。文化財指定された住宅の土蔵には、明治から昭和を生きた堀田廣之氏の様々な資料「堀田廣之文庫」もあります。今回、文化財指定を記念し、文庫の資料を一部公開しながら、激変する近代の世相や津島の状況をご紹介します。

※図書館1階展示スペースにて、6月～7月上旬展示予定。

## 駅ブックポストが移動しました

今まで津島総合案内所にあったブックポストですが、津島駅切符売り場の反対側に移動しました。ぜひご利用ください。

※視聴覚資料（CD・DVD）は返却できませんのでご了承ください。



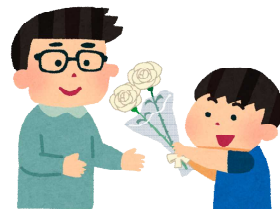
## 本のリサイクルのお知らせ

6月10日（土）より、図書館で使われなくなった本のリサイクルを行います。ぜひご利用ください。

\*お一人様5点まで。なくなり次第終了となります。

## お父さんありがとう！

6月18日（6月の第三日曜日）の父の日になんで、「お父さん」に関する本を紹介します。



- 『パパと娘の7日間』 五十嵐貴久/著 毎日新聞社 913.6 イ
- 『Yesーお父さんにラブソング』 川上健一/著 PHP 研究所 913.6 カ
- 『「パパ権」宣言！お父さんだって子育てしたい』 川端裕人ほか/著 大月書店 379.9 ハ
- 『お父さんエライ！ 単身赴任二十人の仲間たち』 重松清/著 講談社 361.8 シ
- 『お母さんの親ごころお父さんの底ちから』 長田百合子/著 新潮社 371.4 オ
- 『パパごはんの感動レシピ』 小林まさみ/監修 成美堂出版 596 コ

## 新 着 図 書

### 『くらべる時代 昭和と平成』

おかべたかし／文 山出高士／写真 東京書籍 210.7 才



昭和の時代が終わり、平成を迎えてから 29 年。身近なモノや風景もずいぶん変貌を遂げました。本書では、「昭和」から「平成」という時代の変化でそれらがどのように変わったのかを、文章と写真で解説しています。「電話機能だけなのが“昭和の携帯電話”、多機能なのが“平成の携帯電話”」「丸いのが“昭和のポスト”、四角いのが“平成のポスト”」「卵でしっかり巻いたのが“昭和のオムライス”、とろとろ卵を乗せたのが“平成のオムライス”」など、昭和の懐かしい生活風景に思いを馳せながらお楽しみください。

## ベストリーダー

### 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『津島短編小説コンテスト』 ←「津島」をテーマにした短編小説。102 点の応募の中から受賞作を収録。
- 『壁の男』 貫井徳郎/著 ←家々の壁に子供の落書きのような絵を描き続ける寡黙な男の半生と真実とは？
- 『あんこのことがすべてわかる本』 ←やみつきになるあんこの作り方など、奥深いあんこの世界を大公開。
- 『継続捜査ゼミ』 今野敏/著←元ノンキャリア刑事の大学教授とイマドキ女子が挑む継続捜査案件(未解決事件)。
- 『最上級のプチプラギフト 100』 裏地桂子/著 ←1000 円までの贈り物をギフトコンシェルジュが厳選。
- 『トコトンやさしい人工知能の本』 ←ディープラーニングをはじめとする先端技術をわかりやすく解説。
- 『デトロイト美術館の奇跡』 原田マハ/著 ←財政難から存続の危機に陥る美術館の実話を元に描いた物語。
- 『宇宙のつくり方』 ベン・ギリランド/著 ←宇宙をつくる方法を理解できる科学的な発見などを紹介。
- 『奇跡の醬』 竹内早希子/著 ←被災した陸前高田市にある老舗醬油蔵・八木澤商店の五年間の苦闘の記録。
- 『青藍の味』 犬飼六岐/著 ←文久元年、田舎を出て大坂へ向かう若者・弥吉が背負う使命。壮大な成長物語。

## 図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。  
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

27日(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

